



平成12年 9月28日発行

No.36

# 社協だより

# みふね

社会福祉法人  
御船町社会福祉協議会

TEL 282-0785

FAX 282-7895

御船町御船1001-1

## 心の学習

### 「ボランティアスクール・ワークキャンプ」実施

御船町社会福祉協議会では、毎年学校の夏休み期間中に子どもたちの心の教育として、身体の不自由な方々や高齢者の方々との交流や体験を計画し、児童生徒のボランティア活動推進事業として「ボランティアスクール」「ワークキャンプ」を実施しています。

ボランティアスクールが今年で13年目、ワークキャンプが7年目の開催になりました。今年も205名の参加がありました。

車イス体験で段差越えの練習

参加した児童生徒のみなさんは、汗を流しながらアイマスク体験や車イス体験、又施設利用者の方々の身の回りのお世話をした。最初は不安や緊張でさこちない活動でしたが、すぐに打ち解けて笑顔で楽しい交流の一日を過ごすことができました。

今日のこの体験で得たやさしさと思いやりの気持ちを持ちついても持ち続けて欲しいと思います。



# ワークキャンプとは？

福祉施設に於て、高齢者や障害者、子どもたちとコミュニケーションをとりながら、福祉やボランティア等について理解や関心を高めることを目的とした体験学習です。



滝水中の太鼓の演奏

参加学校名	施設名	実施日	参加者数
御船高校	特別養護老人ホーム グリーンヒルみふね	7/22	40
七滝中	身体障害者療護施設 くまむた荘	8/1	15
滝水中	〃	8/8	10
矢部高校	特別養護老人ホーム グリーンヒルみふね	8/23	2
御船中	くまむた荘	8/24	10
	特別養護老人ホーム 祥麟館	〃	14
	老人保健施設 桔梗苑	〃	11
	グリーンヒルみふね	〃	14

※ワークキャンプ時の送迎では、民生委員さん方にご協力をいただきました。ありがとうございました。

## 信頼と愛情が大切

御船中 3年 徳江 均

祥麟館で今日ワークキャンプを行いました。

ましたが、少ししかお話をすることができませんでした。

特別養護老人ホームというのは初めて行ったので、本当に何をしたらいいかわかりませんでした。午前中は、窓ふきで終わりました。その間に数部屋行き

昼食の時間が一番大変でした。その人の気持ちのことも考えなければならず、とても神経のいる仕事だと思いました。吐き出したり、むせたり、とても大変



施設利用者の前で本の朗読の様子

でした。

相手の気持ちに分からないと

とても大変なことになると思うし、

この仕事において、一日の生活

を安全に過ごさせることには、

信頼と愛情が大切だと分かりま

した。

## ワークキャンプに参加して

御船中 3年 田原 沙代子

私は、老人保健施設の桔梗苑  
に行きました。初めての参加で  
どんなふうに行動などすればい  
いのかなど不安だらけでした。

午前中にしたシーツ替えは、い  
ろいろ決まりがあつて始めはぎ  
こちなかつたけれど、何度もす  
るうちになんとなくテキパキと  
できるようになりました。

私が一番心に残った経験は、  
食事の時のおせわをしたことです。  
スプーンを口までもつていつて  
あげて、何回も食べさせてあげ  
ました。どのくらいの量で、ど  
のくらいの速さであげればよい  
のかなど、ずっと緊張の連続で  
した。

話をする時も、大きな声では

つきり言ったつもりでも全く伝  
わらない時がありました。でも  
何回も言つて話ができた時は、  
とてもうれしかったです。  
今回のこのキャンプは、とて  
もいい勉強になりました。この  
経験をこれから生かしていき  
たいと思います。



利用者の方との会話がはずみました

## 施設体験学習

滝水中 3年

川上 慶子

今日、くまむた荘に来たのは  
2回目だけど、去年よりも数段  
楽しかった。

まず、3棟で宮本さんとい  
方とずっと話していた。宮本さ  
んは、30代のころにリウマチと  
いう病気にかかられ、手、足が  
曲がつて動けなくなり、ねたき  
りの方だった。宮本さんは、「健  
康な時は、健康のありがたみが  
全然わからなかつたんだけどね、  
今は、よく分かる。若い頃は、  
まさか自分がリウマチになると  
は思いもせんかつた」と、おっ  
しゃつていた。

私は、今まで大きな病気にか  
かつたことがないのでよくわか  
らないけど、親からもらつた健  
康な身体をずっと維持して行き  
たいと思つた。

最後の方で、五島さんとオセ

ロゲームをした。

……3連敗……強かつた。

五島さんは利用者の中で、か  
なり話ができる方だったので、  
ずっと話していた。五島さんは  
野球が大好きな方だった。とい  
うわけで今日は一日とっても楽  
しかつた。たくさんの人と話せ  
たし、遊べたしとってもいい一  
日だった。



オセロゲームに熱中……  
残念ながら完敗

# ボランティアスクールでは、

ボランティアについての講話のほか、アイマスク体験、車イス体験学習をしました。

田代東部小では、地区社協の方々や保護者の方々の参加により交流も深まりました。



スラロームはむずかしいなあ!!

参加学校名	場 所	実施日	参加者数
田代東部小	田代東部小体育館	7/27	15
田代西部小			9
七 滝 小	カルチャーセンター 御船小体育館	8/28	9
上 野 小			7
水 越 小			3
御 船 小			14
木 倉 小			8
高 木 小			12
小 坂 小			6
滝 尾 小			6

## ボランティアスクールに参加して

水越小 6年 溜 渕 久美子

今日は、とてもいい体験ができたと思います。

アイマスク体験は、去年とちがいで外にでたりして少しこわかったです。だけど、一番最初に松岡先生からお話があったように、

さわってみたりすると、これはイス、これは看板と分かるようになりました。それに、外にでるとあたたかさがちがったり、どこに何があるか分からなくなるととても不安でした。

車イス体験は、去年よりとてもうまくできました。それに、去年は「段差」を上げることができなかつたけど、今年ではできました。それは、去年はうでの力だけでもち上げていました。今年「ふとももを使って上げれば楽」ということを聞いたからです。

スラロームは、とてもむずかしかったです。けど楽しかったです。いつもできない体験ができてとてもよかったです。今からは、少しでもボランティアをやりたいと思います。



誘導者の肩だけが頼り

# 楽しかった体験学習

田代東部小 6年 吉澤 菜奈

今日はとても楽しかったです。早速目は見えるけど、本当は、アイマスク体験がよかった。一生目が見えないという場合もです。目が見える時より、アイマスクをしている時の方が、なぜか耳がよく聞こえてきました。それに心配になって「今どこなんだろう。階段までどのくらいなんだろう。」とか思っています。私達は、アイマスクのせいで見えなくてアイマスクをとれ

## 誘導

高木小 6年 中村 のぞみ

私は、ボランティアアスクールに来たのは2回目です。でも、何回やってもアイマスク体験はこわかったです。『誘導』する人に「もう一歩行ったら階段!」と言われたの

車イスも段差や階段が自分でのほれないということは、とてもくやしと思います。それでも負けずにがんばっているマツクや銀河さんは、強いなあと思いました。

で一歩歩いて足を上げると階段はなく、足を下ろすと段差がありとてもこわかったです。私は上りと思っていたけど実際は下り、誘導ってとつてもむずかしいなあと思った。



ヒューマンネット熊本の熱心な指導に子供達も真剣な面持ち

交たいして、次は、私が誘導! アイマスクしている人は、私の肩を持つていたけど、手はあせなく。目が見えない人ってこんなに、これよりも、もっとこわい思いをしているんだなあと思いました。

車イスは、スラロームが一番むずかしかったと思います。トップバッターでリレーをしたけど、

すごくむずかしかったです。でも、『トム』さんが横で教えて下さったので助かりました。

今日のボランティアアスクールで、小さなことでも気がつこうというのをなりました。これくらいかしていけたらいいと思います。ありがとうございました。

### 社協へのお便り紹介

残暑お見舞い申し上げます。

私も六月から給食サービスを受けています。八月十五日のお盆の弁当はないものと思っておりましたところ、いつもと時間も変わらず届けてもらい、本当に皆様の真心に胸うたれてお礼を書きました。

栄養価も高く、料金も安くまた家まで届けてもらいたく感謝の限りです。

私も皆様の心に応えて一日も早く回復し「ねたきり老人」にならないようにがんばります。

下辺田見 中川フミ子

# 仕事の依頼はシルバー人材センターへ

高齢者にふさわしい仕事を広く求めています。  
事業所やご家庭の皆さん高齢者の生きがいをづくりにご協力下さい。

## シルバー人材センターとは

- ◆センターの仕組**  
1 シルバー人材センターは、それぞれの経験・能力を生かして社会のために役立ちたいと願う健康な高齢者のために、民間企業や官公庁、一般家庭から臨時的・短期的な仕事を引き受け、これを会員の希望に応じて提供いたします。
- ◆就業の特色**  
2 仕事の契約はすべてセンターと依頼主との間で結びます。そのため仕事の依頼主と仕事をする会員との間はもちろん、センターと会員の間にも雇用関係はありません。
- ◆仕事の代金**  
3 仕事の代金は、センターが一括して依頼主から受け取り、仕事をした会員にはセンターから配分金として支払います。
- ◆傷害の補償**  
4 危険な仕事はもともとお引き受けいたしません。もし会員が工作中に、“ケガ”などした時には、会員は全て傷害保険に加入して対処しています。
- ◆公共的な性格をもつ団体です**  
5 センターは営利を目的としない公共的な団体で、その運営費については、町から援助・協力を受けています。

仕事依頼の手続は簡単です。  
お気軽に電話でご相談下さい。



仕事の依頼、会員登録随時受付中  
**御船町シルバー人材センター**

御船町御船 1001-1 ひばり荘内  
282-0785 (社会福祉協議会内)